

キャロッピーデー

3月 《ミニトマト》

毎月1回、菊陽町
でとれる食べ物を
「キャロッピーデー」
として紹介します。



「接ぎ木」をしてい
ないからうちのトマ
トはおいしいんだ
よ!



菊陽中部小校区の梅田國雄さんのビニールハウスにおじゃましました。見せていただいたのは「アイコ」というトマトで、少し長めの卵形が特徴です。10月の12日に種まきをして、11月20日に畑に植えたもので、2月の半ばくらいから6月くらいまで収穫ができるそうです。花が咲いてから実が熟すまで60日くらいかかるそうですが、だんだん暖かくなってくると30日から40日で収穫できるようになるそうです。暖かさを保つためにハウスは3重にしてあり、取材に行った日のハウスの中は汗をかくほど暑かったです。実が赤くなって食べ頃になったら、すべて手でちぎって収穫をします。



100メートルもある畑に並んだ
トマト。黄色いお花が咲いて、緑
の実ができます。真っ赤になっ
たら食べ頃だよ!



1年間キャロッピーデーとして菊陽町でとれる食べ物と生産者の方の声を紹介してきました。みなさんの住んでいる町でとれている食べ物をどんな人が作ってくださっているのか知ることができましたか？

これからも地元で生産される食材をたくさん食べてくださいね!



☆2月クイズの答え☆

<①かぼちゃ>

かぼちゃやにんじんなどの色の濃い野菜のことを「緑黄色野菜」といいます。